

三菱HCキャピタルエナジーとウィンフィールドジャパン 非 FIT 太陽光発電所開発の業務提携契約を締結

三菱HCキャピタルエナジー株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：木原英一、以下「三菱HCキャピタルエナジー」）は、株式会社ウィンフィールドジャパン（本社：東京都中央区、代表取締役：勝田健一、以下「ウィンフィールドジャパン」）と、東京電力、東北電力、中部電力各管区を中心とした非 FIT 太陽光発電所の開発の推進および相互の発展ならびに事業強化等を図ることを目的に、業務提携契約を締結しました。本提携により両社の強みを最大限に生かし、年間 5～10MW の新設電源開発をめざして取り組みます。

■業務提携の概要

本提携において、三菱HCキャピタルエナジーは、太陽光発電所の事業性の検証・分析、オフテイカーおよびアグリゲーターの決定など、事業スキームの構築およびアセットへの投資業務を担います。一方、ウィンフィールドジャパンは、太陽光発電所の用地選定、取得交渉、電力系統の確保、建設工事など、開発業務全般を担当します。なお、業務分担については、状況に応じて柔軟に対応していく方針です。

■三菱HCキャピタルエナジーについて

三菱HCキャピタルエナジーは、国内で太陽光発電を中心とした再生可能エネルギー発電所の開発やその管理、運用を手掛け、FIT 制度を活用した太陽光発電事業や Non-FIT の PPA 事業を展開し、稼働済持分容量 768MW^{*1} の発電所を保有するとともに、経済産業大臣から長期安定適格太陽光発電事業者の認定を受け、太陽光発電の長期安定電源化に取り組んでいます。

再生可能エネルギーに関する専門性、事業投資に必要となる金融における知見、これまでの実績・経験をベースとした事業ノウハウ、さらには強固な顧客基盤といった強みを生かし、再生可能エネルギーによる発電事業、アセットマネジメント事業、系統用蓄電池事業にも注力し再生可能エネルギー電源および電力系統の安定化に貢献してまいります。

^{*1} 2026 年 3 月末時点の DC 容量

■提携先情報

(1)商号	株式会社ウィンフィールドジャパン
(2)所在地	東京都中央区京橋 2-12-2 NEWSX ビル 4 階
(3)代表者の役職・氏名	代表取締役・勝田健一
(4)主な事業内容	産業用太陽光発電所開発および系統用蓄電池開発の売買

■本件に関するお問い合わせ先

三菱HCキャピタルエナジー株式会社 企画部
〒100-6525 東京都千代田区丸の内一丁目 5 番 1 号
TEL： 03-6865-3096
<https://www.mhc-energy.com>